

【経過措置医薬品の確認方法と入力CDの設定方法】

経過措置が切れる医薬品（入力CDの設定がある医薬品に限ります。）の設定を新しく使用する医薬品に移行する場合、下記の操作を行って下さい。

移行される設定は入力CD、チェックマスタ、薬剤情報マスタ、患者禁忌薬剤です。

- ① 業務メニュー画面より **91 マスタ登録** → **102 点数マスタ** → **期限切置換** (**F7**) を押し、下画面を呼び出します。リストには入力CDの設定がある医薬品でR2年3月31日経過措置となる医薬品が表示されます。
表示がなければ対象薬剤はありませんので、②以降の操作は不要です。

番号	入力コード	診療コード	名称	有効開始日	有効終了日
1	karubo2	620383601	カルボシステイン錠250mg「KNJ」	R 1.10.1	R 2.3.31
2	karubo1	622108702	カルボシステイン錠500mg「KNJ」	R 1.10.1	R 2.3.31
3	bioraku	612370107	ピオラクチス散	R 1.10.1	R 2.3.31
4	オペガ1	620006395	オペガードネオキット眼灌流液0.0184% 500mL	R 1.10.1	R 2.3.31
5	リュウ	620006545	硫酸ゲンタマイシン点眼液0.3%「ニットー」 3mg	R 1.10.1	R 2.3.31

- ② リストより医薬品を選択すると、置換後の名称が自動で表示されます。別の医薬品に変更する場合は、新診療行為コード欄にて新しく呼び出します。（入力CDや医薬品名で検索できます。）

入力コード欄は旧医薬品の入力CDが引き継がれますので、そのまま使用したい場合は変更せず、異なる入力CDを設定したい場合は編集を行って下さい。

※ 入力CDを変更せず、新しい医薬品に置き換えた場合は診療行為入力画面などで入力CDを入力した時、新しい医薬品が表示されるようになります。

置き換えるタイミングは医療機関さままでご検討下さい。

（例えば、月末日の診察終了後など）

チェックマスタと患者禁忌薬剤を複写したい場合は「1 複写する」を選択します。

※ 薬剤情報マスタは画像の複写も行いますので、薬剤情報提供書に画像を印字している場合は複写を行わないで下さい。薬剤情報マスタの登録は薬剤情報マスタのメンテナンス画面にて問い合わせを行ってください。

旧診療行為コード	620383601	カルボシステイン錠250mg「KNJ」
新診療行為コード	620383101	カルボシステイン錠250mg「サワイ」
入力コード	karubo2	
チェックマスタ	1 複写する	薬剤情報マスタ 0 複写しない
		患者禁忌薬剤 1 複写する

戻る クリア 再印刷 次頁 検索 情報削除 印刷 登録

- ③ **登録** (**F12**) を押します。

設定を変更したい医薬品に対して②③の操作を繰り返します。

作業完了後、**戻る** (**F1**) で戻ります。